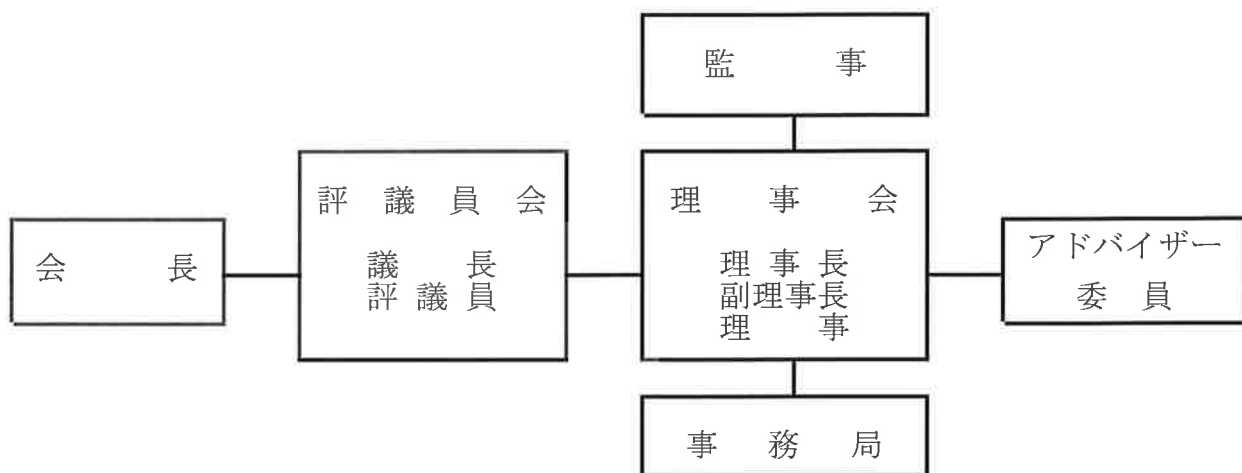


平成27年度
事業報告書

公益財団法人 京都府国際センター

1 組織・体制

(1) 組織図



(2) 役員等（平成28年3月）

順不同・敬称略

役職名	氏名	役職等
会長	山田 啓二	京都府知事
理事長	尾池 和夫	京都造形芸術大学学長
副理事長	須藤 眞志	日本国際連合協会京都府本部理事長
理事	久保田 勇	宇治市国際親善協会会長
同	藤村 益弘	京丹後市国際交流協会会長
同	塩見 日出勝	福知山市国際交流ネットワーク会議会長
同	梶田 熙	(特活) 京都海外協力協会総括監事
同	斎木 宣隆	(独法) 国際交流基金京都支部長
同	西納 春雄	同志社大学国際センター所長
同	市川 正人	立命館大学副学長
同	豊田 博一	(一社) 京都経済同友会理事・事務局長
同	門道 夫	(公社) 京都府観光連盟専務理事
同	前川 叔子	国際ソロプチミスト京都理事
同	小山 元也	(公社) 京都青年会議所直前理事長
同	村上 公伸	京都府国際課課長
常務理事	三田 康明	(公財) 京都府国際センター常務理事
監事	藤井 龍美	(一社) 京都銀行協会専務理事
同	光田 周史	公認会計士

(3) 評 議 員 (平成28年3月)

順不同・敬称略

役 職 名	氏 名	役 職 等
議 長	山 岡 景一郎	京都アジア友好協会会長
評 議 員	山 内 修 一	京都府副知事
同	汐 見 明 男	京都府町村会会長
同	高 溝 良 輔	京都市国際化推進室室長
同	神 崎 清 一	(公財)京都YMCA総主事
同	稲 盛 豊 実	(公財)稲盛財団専務理事
同	徳 永 寿 老	(公財)大学コンソーシアム京都専務理事
同	寺 井 友 秀	NHK京都放送局局長
同	細 井 俊 介	(株)京都放送専務取締役
同	桑 原 毅	(株)京都新聞社論説委員
同	木 戸 崇 夫	(一社)茶道裏千家淡交会専務理事
同	池 坊 専 好	(公財)日本いけばな芸術協会副会長 (池坊次期家元)
同	金 剛 育 子	(公財)金剛能楽堂財団業務執行理事
同	福 永 晃 三	京都商工会議所副会頭

(4) アドバイザー委員 (平成28年3月)

順不同・敬称略

役 職 名	氏 名	役 職 等
アドバイザー委員	中 川 良 雄	京都外国語大学教授
同	天 江 喜七郎	(公財)国立京都国際会館元館長
同	伊 部 京 子	和紙造形作家
同	エルンスト・ザイラー	ピアニスト
同	宮 下 和 夫	創作舞踊公演制作家
同	水 野 彌 一	京都大学アメリカンフットボール部元監督
同	田 中 田鶴子	海外研修KY0のあけぼのの会会長
同	タデウシュ・オジュグ	京都府名誉友好大使

2 管 理 運 営

(1) 理 事 会

平成 2 7 年度第 1 回理事会（みなし決議）

決議があったものとみなされた日：平成 2 7 年 5 月 2 1 日（木）

決議があったとみなされた事項：常務理事の選任、常務理事の報酬額
（議案は、原案どおり決議された。）

平成 2 7 年度第 2 回理事会

日 時：平成 2 7 年 6 月 1 日（月）午後 3 時 0 0 分～4 時 2 5 分

場 所：当センター会議室

出席者：理 事 1 1 名

監 事 2 名

次 第：① 開 会

② あいさつ

③ 議 事

報告事項 理事の就任等について

第 1 号議案 平成 2 6 年度事業報告及び決算報告について

第 2 号議案 評議員候補者の推薦について

第 3 号議案 評議員会の開催について

報告事項 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告
（議案は、原案どおり可決された。）

④ そ の 他

⑤ 閉 会

平成 2 7 年度第 3 回理事会

日 時：平成 2 8 年 3 月 2 8 日（月）午後 1 時 0 0 分～2 時 3 0 分

場 所：当センター会議室

出席者：理 事 1 4 名

監 事 1 名

次 第：① 開 会

② あいさつ

③ 議 事

報告事項(1) 理事の退任について

報告事項(2) 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告

第 1 号議案 平成 2 8 年度事業計画について

第 2 号議案 平成 2 8 年度収支予算について

第 3 号議案 理事長専決事項の承認について

第4号議案 評議員会の開催について
(議案は、原案どおり可決された。)

- ④ そ の 他
- ⑤ 閉 会

(2) 評 議 員 会

評議員会 (みなし決議)

決議があったものとみなされた日：平成27年5月14日 (木)

決議があったとみなされた事項：理事の選任

(議案は、原案どおり決議された。)

定時評議員会

日 時：平成27年6月24日 (水) 午後3時00分～4時15分

場 所：当センター会議室

出席者：評議員 10名

理 事 2名

監 事 1名

次 第：① 開 会

② あいさつ

③ 議 事

第1号議案 平成26年度事業報告及び決算報告について

第2号議案 常任理事の報酬について

第3号議案 評議員候補者の推薦について

報告事項 平成27年度事業計画及び予算について

(議案は、原案どおり可決された。)

④ そ の 他

⑤ 閉 会

(3) 評議員選定委員会

日 時：平成27年6月1日 (月) 午後4時30分～5時00分

場 所：当センター会議室

出席者：選定委員 5名

- 次 第：① 開 会
② 概況報告
③ 議 事
議 案 評議員の選任について（候補者 2 名）
（議案は、原案どおり可決された。）
④ 閉 会

日 時：平成 2 7 年 7 月 2 3 日（木）午前 1 1 時 0 0 分～1 1 時 4 5 分

場 所：当センター会議室

出 席 者：選定委員 4 名

- 次 第：① 開 会
② 概況報告
③ 議 事
議 案 評議員の選任について（候補者 1 名）
（議案は、原案どおり可決された。）
④ 閉 会

（4）賛 助 会 員

府民の参加と協力を得て活発に活動を進めるため、当センターの趣旨に賛同し協力していただける個人及び団体等の賛助会員を募集した。

会 費	・個人会員 年会費 1 口 3, 0 0 0 円
	・団体会員 年会費 1 口 1 0, 0 0 0 円

会 員 数（3 月末）	・合 計 1 0 9 名・団体
	〔個人会員 9 0 名
	〔団体会員 1 9 団体

（5）センター利用状況（3 月末）

平成 2 7 年度の利用状況は次のとおりである。

・合 計 1 8, 0 6 8 名

3 平成27年度活動状況

主な活動の経過

実施月日	内 容
4月12日	国際交流員派遣事業（京都市）
4月22日	国際交流員派遣事業（京丹後市）
4月26日	留学生等のためのビザ相談
4月26日	多文化共生ワークショップ～遊びながら異文化と自分を知る～（亀岡市）
5月 7日～ 7月13日	外国人住民のための日本語教室・春期（基礎クラス・20日間）
5月 9日～ 7月11日	外国人住民のための日本語教室・春期（会話クラス・10日間）
5月14日	評議員会（みなし決議）
5月17日	日本語支援ボランティア研修「“学びあい” わいわいセッション」
5月21日	第1回理事会（みなし決議）
5月22日	国際交流員派遣事業（八幡市）
5月24日	留学生等のためのビザ相談
5月24日	異文化理解サロン「ブラジルに対するステレオタイプ」
5月29日	国際人財ラウンド・テーブル
6月 1日	第2回理事会
6月 1日	評議員選定委員会
6月 4日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
6月20日	フィールドトリップ（南丹市）
6月24日	定時評議員会
6月25日	第1回災害時外国人支援ワーキング会議
6月26日	国際人財ラウンド・テーブル
6月27日	防災訓練（京都市）（近畿地域国際化協会連絡協議会共同事業）
6月28日	留学生等のためのビザ相談
7月 2日	日本語学習者のための生活安全・交通安全教室
7月 5日	日本語支援ボランティア研修会（南丹市）
7月10日	近畿地域国際化協会連絡協議会総会
7月11日・12日	フィールドトリップ（京丹後市）
7月15日	国際人財ラウンド・テーブル
7月16日	国際人財ラウンド・テーブル
7月17日	祇園祭体験事業 山鉦曳き体験
7月23日	評議員選定委員会
7月26日	留学生等のためのビザ相談
7月26日	異文化理解サロン「Back to school in Jamaica～教育と子どもの現状～」
7月27日	第1回京都府北中部日本語教室ネットワーク会議（京丹波町）
8月 1日	日本語指導研修会
8月17日	第2回災害時外国人支援ワーキング会議

8月23日	留学生等のためのビザ相談
8月30日	国際人財ラウンド・テーブル
8月30日	外国人のための防災訓練（精華町）
9月 4日～11月27日	日本語支援ボランティア養成講座（宇治市）
9月10日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
9月12日・13日	第15回国際協カステーション
9月17日	第3回災害時外国人支援ワーキング会議
9月18日	国際人財ラウンド・テーブル
9月19日	国際人財ラウンド・テーブル
9月19日・20日	SKYふれあいフェスティバル2015
9月26日	フランスサロン「フランス語で語ろう」
9月27日	留学生等のためのビザ相談
9月30日～12月 2日	日本語初期指導担当者養成講座（綾部市）
10月 1日～12月14日	外国人住民のための日本語教室・秋期（基礎クラス・20日間）
10月 3日～12月 5日	外国人住民のための日本語教室・秋期（会話クラス・10日間）
10月 4日	フィールドトリップ（亀岡市）
10月17日・18日	フィールドトリップ（伊根町）
10月19日	国際交流員派遣事業（京都市）
10月21日	国際人財ラウンド・テーブル
10月24日	異文化理解サロン「中国の学校ってどんな感じ？～中国の教育制度～」
10月25日	留学生等のためのビザ相談
10月25日	地域における子どもサポート研修会
10月29日	第4回災害時外国人支援ワーキング会議
10月29日	災害時外国人支援コーディネーター研修
11月 1日	外国人のための防災訓練（城陽市）
11月11日	多文化共生ワークショップ in 京丹後市（京丹後市）
11月20日	災害時における遠隔通訳訓練（和歌山県）（近畿地域国際化協会連絡協議会共同事業）
11月21日	第10回京都留学生体育祭
11月22日	留学生等のためのビザ相談
11月23日	あすのKyoto・地域創生フェスタ
11月25日	国際人財ラウンド・テーブル
11月26日	国際人財ラウンド・テーブル
11月28日	国際人財ラウンド・テーブル
11月28日・29日	フィールドトリップ（京丹波町）
11月29日	国際人財ラウンド・テーブル
12月 3日	日本語学習者のための119番通報練習・防災講習
12月 3日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
12月 4日	国際交流員派遣事業（京都市）
12月 5日	国際人財ラウンド・テーブル

12月 5日	災害時外国人支援訓練（京丹波町）
12月 7日	第5回災害時外国人支援ワーキング会議
12月 7日	災害時多言語支援センター設置・運営訓練（京丹後市）
12月 9日	国際交流員派遣事業（京都市）
12月11日	国際人財ラウンド・テーブル
12月12日	フィールドトリップ（精華町）
12月13日	日本語支援ボランティア研修会（亀岡市）
12月17日	国際人財ラウンド・テーブル
12月27日	留学生等のためのビザ相談
1月 9日～ 2月27日	日本語支援ボランティア養成講座（京丹波町）
1月16日	国際人財ラウンド・テーブル
1月17日	日本語支援ボランティア研修会
1月19日	災害時多言語支援センター運営訓練（大阪市）（近畿地域国際化協会連絡協議会共同事業）
1月23日	第2回京都府北中部日本語教室ネットワーク会議（京丹波町）
1月24日	留学生等のためのビザ相談
1月28日～ 3月 3日	外国人住民のための日本語教室・冬期（基礎クラス・10日間）
1月28日～ 3月 10日	WEB通信システムを活用した日本語学習支援事業
1月30日	在留資格等に関する専門家による説明会・相談会（パルヨン共同事業）
1月31日	多言語による日本の学校生活ガイダンス（亀岡市）
2月 1日・2日・ 3日	国際交流員派遣事業（京都市）
2月 7日	国際交流員派遣事業（南丹市）
2月17日	国際人財ラウンド・テーブル
2月18日	国際交流員派遣事業（京丹後市）
2月21日	区内版災害時多言語支援センター設置運営訓練（大阪市）（近畿地域国際化協会連絡協議会共同事業）
2月25日	国際交流員派遣事業（大山崎町）
2月28日	留学生等のためのビザ相談
2月28日	多文化共生セミナー スキル×カンゲン～国際的スキル、地域へ還元～
3月 3日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
3月 5日	災害時外国人住民防災ワークショップ（京丹波町）
3月 5日	フィールドトリップ（宇治田原町）
3月 9日	第6回災害時外国人支援ワーキング会議
3月 9日	第3回京都府北中部日本語教室ネットワーク会議
3月 9日	京都府国際センター地域国際化会議
3月10日	国際交流員派遣事業（福知山市）
3月11日	在留資格等に関する専門家による説明会・相談会（城陽市）
3月19日	在留資格等に関する専門家による説明会・相談会
3月20日	在留資格等に関する専門家による説明会・相談会（パルヨン共同事業）
3月27日	留学生等のためのビザ相談
3月28日	第3回理事会

(公財) 京都府国際センター 平成27年度事業報告(付属明細書)

府民参画、府民連携により京都府の国際化推進を図るため、「多文化共生のための地域づくり」を柱に、各地域の国際活動団体やボランティア等と連携し事業を実施しました。

1. 多文化共生のための地域づくり

多文化共生社会の実現に向けて、留学生及び外国人住民等とのネットワークづくり、情報発信等の事業を実施した。

■ 留学生との共生推進

留学生支援

(1) 留学生等支援事業

外国人留学生等支援員を委嘱し、相談対応をはじめ各種支援事業を企画実施した。

① 留学生等支援員による相談指導(京都府補助対象事業)

外国人留学生等支援員を委嘱し、生活相談や日本での就職活動に向けた相談に対応

[日 時] 毎週 水・土・日曜日 10:00~17:00

* 相談者の状況に応じて、
水・土・日曜日以外にも対応

[場 所] 京都府国際センター

[対象者] 外国人留学生等

[対 応] 外国人留学生等支援員

[言 語] 日本語 * 必要な場合は、日程調整により、中国語、韓国・朝鮮語、フィリピン語、
スペイン語、ポルトガル語等の通訳を手配

[件 数] 相談対応 571件(留学生等545名、団体・企業 26)(延べ)

情報提供 314件(留学生等109名、団体・企業205)(延べ)

[内 容] 大学卒業後のキャリア形成についての悩み(帰国、日本で就職、家族等)
就職した留学生 OBOG からの相談(職場の悩み、転職希望、結婚等)
日本語能力に関する相談(就職活動に必要な日本語の習得方法等)
留学環境に関する相談(短期滞在による高校・大学・住居探し等)ほか



② 留学生等のためのビザ相談（京都府補助対象事業）

出入国管理の手続き等について、専門家の協力を得て困難な事例の解決を支援

〔協 力〕 京都府行政書士会

〔日 時〕 毎月第4日曜日 13:00～16:00（要予約）

〔場 所〕 京都府国際センター

〔対象者〕 留学生等、外国人住民

〔対 応〕 行政書士 ※必要に応じて通訳を手配

〔件 数〕 18件

③ 国際人財ラウンド・テーブルの開催（就職活動支援）（一部、京都府補助対象事業）

- ・ 留学生が日本の企業や企業文化を理解できるよう、企業との交流の場を設定
- ・ 留学生が企業と小規模に双方向で情報交換し理解を深めることができるよう配慮
- ・ これらを相談対応と連動して行い、留学生の悩みに懇切に対応

企業との交流会・情報交換会〔1〕

～企業を招き、ファシリテーターによるコミュニケーションサポートのもと、
留学生が企業と双方向に情報交換、意見交換、質疑応答～

〔共 催〕 京都ジョブパーク

〔場 所〕 京都府国際センター

〔日 時〕 6月26日（金）13:00～17:00

〔参 加〕 留学生33名、企業 6社

9月18日（日）13:00～17:00

留学生37名、企業 6社

12月11日（金）13:00～17:00

留学生37名、企業 9社

以上、計3回 留学生107名、企業21社

〔内 容〕 ・ グループワークと発表

企業・学生がグループに分かれ、課題テーマについて議論し発表する。

・ 企業との情報交換

学生が希望する企業とディスカッションする。

・ 個別相談対応

就職活動の進め方や必要な準備について、個別に助言する。



企業との交流会・情報交換会〔2〕

～留学生が企業と双方向に情報交換、意見交換する場づくりに協力・共催～

京都ジョブパークによる交流会 開催協力

〔主 催〕 京都ジョブパーク

〔場 所〕 京都市国際交流会館

〔日 時〕 7月15日（水）13:00～16:30 〔参 加〕 留学生30名、企業3社
10月21日（水）13:00～16:30 留学生26名、企業4社
11月26日（木）13:00～16:30 留学生25名、企業4社
2月17日（水）13:00～16:30 留学生28名、企業3社

京都ジョブパーク「就職学-KYOTO グローバルセッション」への支援員派遣

〔主 催〕 京都ジョブパーク

〔場 所〕 京都テルサ

〔日 時〕 9月19日（土）13:00～16:30

〔相談対応〕留学生24名

（支援員が留学生相談コーナーを担当）



京都ジョブパーク「KYOTO ジョブフェア&グローバルセッション」への支援員派遣

〔主 催〕 京都ジョブパークほか

〔場 所〕 京都産業会館

〔日 時〕 12月17日（木）

◇グローバルセッション／13:00～14:45

- ・京都企業に就職したOBOGとの情報交換会
- ・支援員が進行役及びコーディネーターを担当

〔参 加〕 留学生14名、OBOG 4名

◇ジョブフェア／15:30～20:00

- ・支援員が留学生相談コーナーを担当

〔相談対応〕 留学生10名



NPO 法人等による交流会 開催協力

〔主 催〕 フジサンケイビジネスアイ、NPO 法人 CaPSAY

〔場 所〕 京都府国際センター

〔日 時〕 8月30日（日）13:30～17:10 〔参 加〕 留学生15名、企業4社
11月29日（日）13:30～17:10 留学生13名、企業3社
12月 5日（土）13:30～17:10 留学生 9名、企業3社
1月16日（土）13:30～17:10 留学生16名、企業3社
以上、10回 留学生等214名、企業27社

外国人社員と企業との交流会 <新規>

京都企業に就職している外国人社員（留学生 OBOG を含む）と勤務先企業が参加し、所属企業を超えて双方向に情報交換、意見交換し、相互理解を深めた。

〔共 催〕 京都府、京都ジョブパーク

〔場 所〕 京都府国際センター

〔日 時〕 11月28日（土）13:30～17:50

〔参 加〕 京都企業 5社 7名、 同社に勤務する外国人社員等 7名
アドバイザー（行政書士）1名

〔内 容〕 ・外国人社員によるプレゼンテーション
・グループワークと発表、質疑応答、個別相談対応

留学生のための研修会

〔日 時〕 ①7月16日（木）12:30～14:00 ②11月25日（水）14:00～17:00

〔場 所〕 京都外国語大学

〔参 加〕 ①留学生 14名 ②留学生 21名

〔内 容〕 ・日本の就職活動、ポイントと対策

企業のためのセミナー <新規>

〔日 時〕 5月29日（金）13:00～15:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔参 加〕 企業 12社 17名、 オブザーバー 7団体・機関 8名

〔内 容〕 ・外国人留学生採用に関する留意点（留学生等支援員）
・留学生の就労に伴う在留資格変更手続き等について（行政書士）
・元留学生からみた就職活動、留学生採用について発表（元留学生）等

（２）留学生等の交流推進

① 地域交流体験事業「フィールドトリップ」の実施

留学生を中心に外国人住民が参加し、府内の観光資源や産業、伝統行事、生活文化等多様な魅力に触れ、府民との相互交流の輪を広げた。

〔主 催〕 京都府国際センター、南丹市国際交流協会

〔後 援〕 南丹市、南丹市教育委員会

〔月 日〕 6月20日（土）

〔場 所〕 南丹市（八木町河川敷運動公園・公民館）

〔内 容〕 カヌー体験、グランドゴルフ、町並み
散策、昼食・交流会、太鼓演奏・体験等

〔参 加〕 留学生等 30名 地元住民等63名



[主 催] 京都府国際センター、京丹後市国際交流協会 [月 日] 7月11日(土)～12日(日) [場 所] 京丹後市 [内 容] 久美浜無人島で自然体験、 バーベキュー、稲葉本家でかき氷、 ひょうたん絵付け、留学生の文化紹介、 ホームステイと交流 [参 加] 留学生 34名 地元住民等 120名(ホストファミリー26家族)	
[主 催] 京都府国際センター、亀岡国際交流協会 [月 日] 10月4日(日) [場 所] 亀岡市 [内 容] 「和の家」見学、風呂敷体験、 京のおばんざい(昼食)、街歩き、 ホストファミリーと交流 [参 加] 留学生 16名 地元住民等 27名(ホストファミリー13家族)	
[主 催] 京都府国際センター、伊根町、伊根町ホストファミリーの会 [月 日] 10月17日(土)～18日(日) [場 所] 伊根町 [内 容] 精進料理(昼食)、浦島神社と伝説ウォーク、 民芸体験、ホームステイと交流 [参 加] 留学生 24名 地元住民等 37名(ホストファミリー12家族)	
[主 催] 京都府国際センター、京丹波町国際交流協会 [月 日] 11月28日(土)～29日(日) [場 所] 京丹波町 [内 容] 薬師堂見学、和太鼓演奏、「耳うどん」作り体験、 ゲーム、ホームステイと交流 [参 加] 留学生 37名 地元住民等 80名(ホストファミリー16家族)	
[主 催] 京都府国際センター、せいかグローバルネット、精華町 [月 日] 12月12日(土) [場 所] 精華町 [内 容] けいはんな記念公園散策、 織物「相楽(さがなか)木綿」に挑戦、 交流会で日本のお正月を体験 [参 加] 留学生 28名 地元住民等 41名	

[主 催] 京都府国際センター、宇治田原町
 [月 日] 3月5日(土)
 [場 所] 宇治田原町
 [内 容] 永谷宗円(緑茶の製法発明者)生家見学、
 お茶の文化体験(お茶の淹れ方と抹茶作り
 講座、茶歌舞伎)
 [参 加] 留学生 22名 地元住民等 39名



② 日本文化紹介活動の支援

日本文化の理解と多文化共生の推進を図るため、ボランティア団体による日本文化紹介クラスの活動(通年)を支援

[場 所] 京都府国際センター内
 ボランティアコーナー等
 [内 容] 書道(第1・3土曜日)、手まり(第2土曜日)、
 生け花(第4土曜日)、着物着つけ(土曜日1回)、
 折り紙(第1日曜日)、日本舞踊(第4日曜日)、
 茶道(参加者と先生が調整)



③ 祇園祭体験事業

留学生をはじめ外国人住民の祇園祭参加体験を支援

[月 日] 7月17日(金) [場 所] 京都市内 [参 加] 11名
 [内 容] 外国人住民祇園祭曳き手ボランティアの活動支援

④ 京都留学生体育祭(第10回)の開催支援(実行委員会に参画)

京都の留学生が、スポーツを通じて、国籍・地域、大学の枠を越えて留学生や日本人学生と交流し相互理解を深めるため、京都留学生体育祭の開催を支援

[主 催] 京都留学生体育祭実行委員会、京都府、京都府国際センター
 [日 時] 11月21日(土) 10:00~17:30
 [場 所] 島津アリーナ京都(京都府立体育館)
 [内 容] 交流種目、バスケットボール、卓球、バドミントン
 [参加者] 京都で学ぶ留学生、日本人学生等 300名

⑤ 京都府名誉友好大使自主活動実行委員会に対する事業協力

同実行委員会が行う「世界の仲間と語る会」「外国語プラザ」について、会場利用、広報を協力

(3) 留学生等のための情報発信事業

* 外国人住民との共生推進、地域の取組支援 (5) 多文化共生情報発信事業に記載

■ 外国人住民との共生推進、地域の取組支援

(1) 災害時支援事業 (一部、京都府補助対象事業)

防災・災害

① 災害時支援体制の構築

◆ 災害時外国人支援ワーキング会議 <新規>

ワーキング会議の開催概要

[主 催] 京都府国際センター

[参 加] ※ 関心を有する市町村国際化協会

(オブザーバー) 関心を有する行政機関

[趣 旨] ・近年、当センターが各地の市町国際化協会と連携して実施した研修会や訓練を通じて、災害時の外国人支援について理解を深めることができた。今年度から、より具体的な対応策の実行に結びつける。

・各地の取組体制や関心にばらつきがあることから、各地域に共通の枠組みやマニュアルを作成することは現実的ではない。このため、当センター事業に積極的に参画し先導的な取組を行っている地域をモデル事例として取り上げ、モデルマニュアルを作成し、今後、各地域でめざすべきひとつの姿を提示する。

[内 容] 情報交換・協議、研修、訓練

[日時・場所] 第1回 6月25日(木) 14:00~16:00 (京都府国際センター)

第2回 8月17日(月) 13:30~15:30 (京都府国際センター)

第3回 9月17日(木) 13:30~15:30 (京都府国際センター)

第4回 10月29日(木) 13:30~16:30 (京都府国際センター)

第5回 12月 7日(月) 13:30~16:30 (京丹後市峰山庁舎)

第6回 3月 9日(水) 13:30~16:00 (京都府国際センター)

※参 加 市町村国際化協会：京丹後市、綾部市、京丹波町、南丹市、亀岡市、
宇治市、城陽市、精華町、木津川市 (計9市町)

行政：京都府、京丹後市、福知山市、舞鶴市、京丹波町、南丹市、
亀岡市、宇治市、八幡市、精華町 (計1府9市町)

第1回 京丹後市域をモデルとして取り組むこと等の確認、情報交換 〔日時・場所〕 6月25日（木） 14:00～16:00（京都府国際センター） 〔参加〕 市町村国際化協会：9市町、 行政：京都府、5市町 〔内容〕 ・京丹後市域をモデル地域として1年間ワーキングを行うことの確認 ・京丹後市域の取組状況の紹介 ・参加地域の取組紹介、情報交換
第2回 マニュアル骨子（案）、対応フロー（案）の提示、意見交換 〔日時・場所〕 8月17日（月） 13:30～15:30（京都府国際センター） 〔参加〕 市町村国際化協会：8市町、 行政：5市町 〔内容〕 ・マニュアル骨子（案）、対応フロー（案）の提示 ・京丹後市域における取組状況の詳細を説明
第3回 原子力災害、津波への対応に関する研修、情報交換 〔日時・場所〕 9月17日（木） 13:30～15:30（京都府国際センター） 〔参加〕 市町村国際化協会：9市町、 行政：京都府、4市町 〔内容〕 講師 京都府府民生活部防災・原子力安全課 原子力安全担当 副課長 高橋英樹 氏 計画担当 主事 松尾陽平 氏 （府職員出前語らい・専門職員派遣事業を活用）
第4回 災害時多言語支援センター設置・運営訓練について 〔日時・場所〕 10月29日（木） 16:40～17:10（京都府国際センター） 〔参加〕 市町村国際化協会：8市町、 行政：5市町 〔内容〕 12月7日実施予定の訓練について協議
第5回 災害時多言語支援センター設置・運営訓練の実施 <別項目に記載> 〔日時・場所〕 12月7日（月） 11:00～16:30（京丹後市峰山庁舎） 〔共同実施〕 京丹後市国際交流協会
第6回 総括 〔日時・場所〕 3月9日（水） 13:30～16:00（京都府国際センター） 〔参加〕 市町村国際化協会：8市町、 行政：5市町 〔内容〕 第5回（訓練）の実施結果報告 災害時外国人支援モデルマニュアル（第1次案）の説明 平成27年度当センターの取組について

◆ 現地災害多言語支援センター運営研修・訓練

災害時外国人支援コーディネーター研修

[日時・場所] 10月29日(木) 13:30~16:30 (京都府国際センター)

[参加] 46名

[内容] 講師 (公財) 柏崎地域国際化協会 常務理事兼事務局長 清水由美子氏

・ 中越沖地震の際の状況と対応

・ 多言語支援センター設置の状況

講師 NPO 多文化共生マネージャー全国協議会

副代表理事 高木和彦氏

・ 東北関東豪雨災害と外国人

・ 支援コーディネーターに期待される役割・ワークショップ

災害時多言語支援センター設置・運営訓練の実施

[日時・場所] 12月7日(月) 11:00~16:00 (京丹後市峰山庁舎)

[共同実施] 京丹後市国際交流協会

[参加] 市町村国際化協会: 京丹後市、綾部市、京丹波町、南丹市、

亀岡市、宇治市、城陽市、精華町、木津川市(9市町)

行政: 京丹後市、福知山市、京丹波町、南丹市、八幡市(5市町)

遠隔地通訳: 京都府国際センター サポーター等 (以上、計56名)

[内容] オリエンテーション・研修 (NPO 多文化共生マネージャー全国協議会副代表理事 高木和彦氏)

訓練 ①災害時多言語支援センター設置・班編成

②総務班、情報班、翻訳班に分かれて活動実施

③巡回班の活動、相談事例を想定実施

[ポイント] ・ 言語上の通訳・翻訳にとどまらず、外国人住民の気持ち・視点に立って対応することが何より重要

・ 膨大な情報から外国人住民がいま必要な情報を的確に選別することが必要

・ 地名・地理・団体名など地域に固有の情報は、域外の支援者にもわかるような事前準備が望ましい

・ 各班を効果的に機能させるためには、外国人住民支援の経験や研修を積んだ人材がコーディネートすることが必要



◆ 防災訓練

[主 催] (公財)京都市国際交流協会
[共 催] 京都市、近畿地域国際化協会連絡協議会
[日 時] 6月27日(土) 11:00~15:00
[場 所] 京都市(京都市国際交流会館)
[内 容] 消火器訓練、起震車体験、仙台国際交流協会制作ビデオ、
避難所生活ワークショップ
[参 加] 80名

◆ 災害時外国人サポーター(当センターボランティア)の募集・登録、研修の実施

平成27年度 46名 (平成26年度 46名)

研修・訓練の実施

12月 7日(月)(京丹後市峰山庁舎)災害時多言語支援センター設置運営訓練
1月19日(火)(大阪市内)災害時多言語支援センター・模擬多言語情報提供訓練
2月21日(日)(大阪市内)区内版災害時多言語支援センター設置運営訓練

◆ 外国人住民のための防災オリエンテーション、訓練の実施

- ・外国人住民に災害や防災への理解を深め、訓練で体験してもらう機会づくり
- ・地域の国際化協会と共同し、地元のニーズに応じて企画実施

外国人のための防災訓練

[主 催] 城陽市国際交流協会、京都府国際センター
*訓練全体の主催: 寺田南校区自治会連合会、同防災推進委員会
[日 時] 11月1日(日) 8:40~14:30
[場 所] 城陽市(寺田南小学校、城陽市国際交流協会)
[参 加] 18名
[内 容] 起震車・煙ハウス体験、救急救命訓練、
配食訓練、地域防災の説明



災害時外国人支援訓練

- [主 催] 京丹波町国際交流協会、京都府国際センター
[日 時] 12月5日(土) 10:30~12:00
[場 所] 京丹波町(京丹波町国際交流協会)
[参 加] 16名
[内 容] やさしい日本語による防災基礎講座、グループワーク

災害時外国人住民防災ワークショップ(京丹波町在住外国人防災ワークショップ)

- [主 催] 京丹波町国際交流協会 [共 催] 京都府国際センター
[後 援] 京丹波町、京丹波町消防団
[日 時] 3月5日(土) 13:30~16:30
[場 所] 京丹波町(丹波マーケスコミュニティ
ホール)
[参 加] 41名(うち外国人住民21名)
[内 容] やさしい日本語による防災基礎講座
グループワーク



(参考) 外国人のための防災訓練

- [主 催] 精華町、せいかグローバルネット
[日 時] 8月30日(日) 8:00~15:00
[場 所] 精華町(精華台小学校ほか)
[内 容] 避難所(集会所)への参集訓練、防災マップ説明、初期消火訓練等
[参 加] 10名

◆ 「やさしい日本語有志の会」本拠地を当センター内に設置

団体運営や事業活動が円滑に進むよう、その本拠地を当センター内に置き、相互連絡を深めている。

◆ 近畿地域国際化協会連絡協議会と連携・共催した事業

<研究会の開催>

近畿府県・政令市の地域国際化協会8団体が参加

- [月 日] 6月4日(木)
[場 所] 京都市国際交流会館
[内 容] 共同研修会の開催、共同事業の実施について
- [月 日] 9月10日(木)
[場 所] 京都市国際交流会館
[内 容] グーグル・ハングアウトを用いた訓練の実施について

[月 日]	12月3日(木)
[場 所]	京都市国際交流会館
[内 容]	災害時の手引き改訂等について
[月 日]	3月3日(木)
[場 所]	京都市国際交流会館
[内 容]	27年度事業総括、28年度事業検討
＜研修・訓練の実施＞	
[月 日]	6月27日(土) 11:00～15:00 ※再掲
[場 所]	京都市(京都市国際交流会館)
[内 容]	消火器訓練、起震車体験、仙台国際交流協会制作ビデオ等
[月 日]	11月20日(金) 14:00～16:25
[場 所]	和歌山県(和歌山県国際交流協会)
[内 容]	災害時における遠隔通訳訓練(ハングアウトの活用)
[月 日]	1月19日(火) 10:00～16:40
[場 所]	大阪市(マイドームおおさか)
[内 容]	講義・ワークショップ／災害時におけるやさしい日本語 訓練／模擬多言語情報提供(班別活動、多言語翻訳)
[月 日]	2月21日(日) 10:00～13:20
[場 所]	大阪市(エルセレーノ紅梅町)
[内 容]	区内版災害時多言語支援センター設置運営訓練

② 災害時支援情報の整備

◆ 防災情報の提供、携帯メールによる防災情報等の発信

防災情報の提供	
[提供内容]	強い台風の接近にかかる注意喚起情報
[発信時]	7月16日(木) 午後 台風11号 接近時
[発信方法]	携帯メール、フェイスブック、ホームページ
携帯メールの配信	
[言語]	日本語、ひらがな、英語、中国語、フィリピン語
[発信]	月2回配信
[登録者]	596名
[内容]	外国人住民を対象に、生活に役立つ情報や防災情報を提供

(2) 日本語学習支援事業

日本語学習

① モデル日本語教室の開催（京都府補助対象事業、一部対象外）

- ・各地域のボランティアを中心に運営される日本語教室（地域日本語教室）のモデル教室として実施
- ・ボランティアの育成、カリキュラムの開発等を通じて地域日本語教室を支援
- ・府内の地域日本語教室ボランティア講師の見学を受け入れ
- ・今年度より、学習者のニーズに応じ、講師の協力を得て冬期クラスを実施

【春 期】月木コース 5月 7日（木）～ 7月13日（月）10:15～12:30
土曜コース 5月 9日（土）～ 7月11日（土）10:15～12:30

【秋 期】月木コース 10月 1日（木）～ 12月14日（月）10:15～12:30
土曜コース 10月 3日（土）～ 12月 5日（土）10:15～12:30

月木コース：基礎クラス（レベル別クラスⅠ・Ⅱ） 週2日 全20日間60レッスン
土曜コース：会話クラス 週1日 全10日間30レッスン

【冬 期】月木コース 1月28日（木）～ 3月 3日（木）10:15～12:30

＜試行＞

月木コース：基礎クラス（レベル別クラスⅠ・Ⅱ） 週2日 全10日間30レッスン

【場 所】 京都府国際センター

【講 師】 京都「えき」日本語教室、京日会

【参加者】 外国人住民 48名（春期）
63名（秋期）
18名（冬期）

＜国籍＞中国、韓国、台湾、フィリピン、マレーシア、ベトナム、タイ、
シンガポール、イラン、オーストラリア、アメリカ、カナダ、
アルゼンチン、フランス、ドイツ、スウェーデン、ハンガリー他

【モデル事業】 教室見学（綾部市、南丹市、亀岡市、城陽市の国際交流協会・日本語
教室、及び 京都市内の日本語教室） 7教室34名
モデル・カリキュラム、オリジナル・テキスト等教材の試用・改善



◆ 防犯・防災体験教室

「モデル日本語教室」のプログラムに組み込んで実施

生活安全・交通安全教室

〔日 時〕 7月2日(月) 11:00~12:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔協 力〕 下京警察署



119番通報練習・防災講習

〔日 時〕 12月3日(木) 10:30~12:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔協 力〕 下京警察署、京都駅ビル開発(株)



◆ モデル・カリキュラム、オリジナル・テキストの試用・改善(文化庁委託事業)

「地域日本語教室」を支援するため、平成25年度に作成したモデル・カリキュラム、教材をモデル日本語教室で試用し、内容の改善に取り組んでいる。

〔協力者〕 京都「えき」日本語教室 講師、京日会 講師

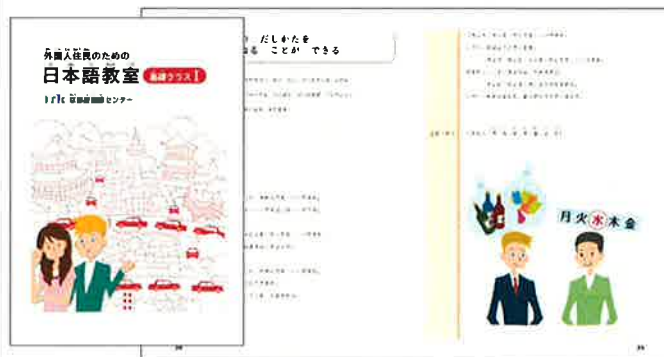
〔内 容〕 カリキュラム、テキストを、ホームページで順次公開

◇日本語教室テキスト(学習者用)

◇テキスト使用に当たっての指導書(指導者用)

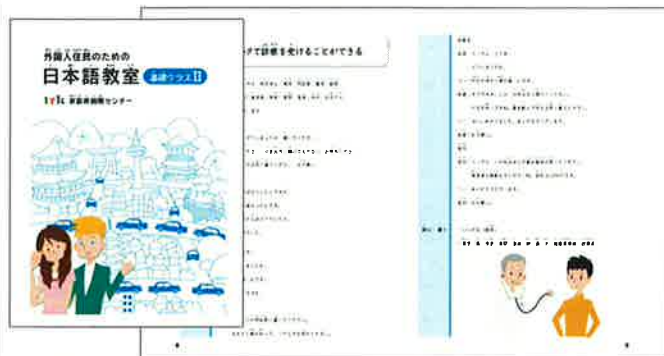
◇テキスト翻訳版(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、
ベトナム語、タイ語、インドネシア語)

モデル日本語教室で試用し内容を改善



クラスⅠ

- ・自己紹介ができる
- ・ファストフード店等で注文できる
- ・自分の家族が紹介できる
- ・目的地を尋ねることができる
- ・自分の希望を伝えることができる
- ・ゴミ出しを尋ねることができる
- ・警察(110番)に被害を伝える
- ・消防(119番)に緊急通報する 等



クラスⅡ

- ・初対面の挨拶ができる
- ・病院で診察を受けることができる
- ・携帯電話の契約ができる
- ・ルールやマナーを理解して、生活できる
- ・面接を受けることができる
- ・店で修理の依頼ができる
- ・災害情報を人に聞いて適切な行動ができる 等

日本語指導研修会

オリジナル・テキストの使用法や指導方法について、モデル日本語教室の講師が課題や悩みを共有するとともに、専門家から指導を受けながら改善を図る。

[主 催] 京都府国際センター

[日 時] 8月1日(土) 13:00~16:00

[場 所] 京都府国際センター

[内 容] 講師 NPO おおさかこども多文化センター副理事長

大阪府教育委員会日本語教育学校支援専門員 安田乙世 氏

「コミュニケーション全般を考えてみる」

「支援者の悩み&学習者の悩み」「悩みの共有・みんなで解決！」

[参 加] 京都「えき」日本語教室、京日会の講師 13名

② 地域日本語学習支援体制の整備 (文化庁委託事業)

◆ 日本語学習支援ボランティアの新規養成支援 (日本語支援ボランティア養成講座)

外国人住民にとって生活全般にわたり心強いサポーターとなる日本語ボランティアの活動を広げるため、新たにボランティアを養成する講座を開催

[主 催] 宇治市国際親善協会、京都府国際センター

[日 時] 9月4日(金)~11月27日(金) 19:00~20:30 計12回

[場 所] 宇治市 (宇治市生涯学習センター)

[内 容] 講義と実習

「日本語教育の現状と京都府国際センターの取組」

「宇治市内の日本語教室の活動の現状」

「日本語初級授業での留意点と準備事項」「国語文法と日本語文法」

「ボランティア日本語教室の運営について」

「災害時外国人支援と『やさしい日本語』」ほか

[参 加] 39名

[主 催] 京丹波町国際交流協会、京都府国際センター

[日 時] 1月9日(土)~2月27日(土) 13:30~16:30 計8回

[場 所] 京丹波町 (丹波マーケスコミュニティホール)

[内 容] 講師 京都教育大学教授 浜田麻里 氏、京都にほんごRings ほか

「日本語支援ボランティアとは」

「です・ます(丁寧)、普通形」

「動詞のグループ分け」ほか

[参 加] 32名



◆ 日本語学習支援ボランティアの育成支援（日本語支援ボランティア研修会）

外国人住民にとって生活全般にわたり心強いサポーターとなる日本語ボランティアの活動を円滑なものにするため、広域的な研修会を開催

- [主 催] 京都府国際センター
亀岡国際交流協会、南丹市国際交流協会、京丹波町国際交流協会
- [日 時] 7月5日（日）13:30～16:30
- [場 所] 南丹市（南丹市国際交流会館）
- [内 容] 講師 京都にほんごRings 西澤悦子 氏、高橋佐代子 氏
「日本語支援活動の心構え」「授業の流れ」
グループワークと発表、質疑応答
- [参 加] 日本語支援ボランティアとして活動している方等 27名
（南丹市、亀岡市、京丹波町から参加）

- [主 催] 京都府国際センター
亀岡国際交流協会、南丹市国際交流協会、京丹波町国際交流協会
- [日 時] 12月13日（日）13:30～16:30
- [場 所] 亀岡市（ガレリアかめおか）
- [内 容] 講師 京都にほんごRings 西澤悦子 氏、高橋佐代子 氏
『生活に密着した日本語』をテーマに指導法を学ぶ
グループワークと発表、質疑応答
- [参 加] 日本語支援ボランティアとして
活動している方等 23名
（南丹市、亀岡市、京丹波町から参加）



- [主 催] 京都府国際センター、京都にほんごRings
- [日 時] 1月17日（日）10:30～15:30
- [場 所] 京都府国際センター
- [内 容] 講師 大阪産業大学教授 新矢麻紀子 氏
「漢字学習のシラバスを考える」「文字学習活動のための教材作成」
ワークショップと発表、質疑応答
- [参 加] 日本語支援ボランティアとして
活動している方等 33名



◆ 日本語初期指導者の養成

- ・ 日本語教育に関わる人材に限られる府北中部地域において、定住する外国人が増え、各地域の日本語教室で「日本語初期指導」が課題となっている。
- ・ 日本語指導に係る教育機会の少ない府北中部地域において、高いスキルが求められる「日本語初期指導」を担うことのできる人材を養成する。

日本語初期指導担当者養成講座

- 〔主 催〕 京都府国際センター
- 〔共 催〕 京丹後市国際交流協会、綾部国際交流協会
京丹波町国際交流協会、南丹市国際交流協会、亀岡国際交流協会
- 〔協 力〕 (公財) 京都日本語教育センター
- 〔日 時〕 9月30日(水)～12月2日(水) 10:30～16:30 全10回
- 〔場 所〕 綾部市(綾部市林業センター)、京都府国際センター(最終回)
- 〔内 容〕 「初級と中級の違い」「『読み』の教え方」ほか
模擬授業、疑問解決、まとめ
- 〔講 師〕 (公財) 京都日本語教育センター
代表理事 西原純子 氏
桑原卓男 氏、若林佐恵里 氏
- 〔参 加〕 北中部地域の教室から11名



◆ 日本語学習支援ネットワークの構築

災害発生時に外国人住民に情報伝達する上で大きな力ともなる日本語支援ボランティア相互のネットワークを形成

京都府北中部日本語教室ネットワーク会議

回	日 時	場 所	議 題	参 加
第1回	7月27日 (月) 13:30 ～15:30	京丹波町 (京丹波町国際交流協会)	・ 京丹波町の日本語教室活動紹介 ・ 日本語初期指導担当者養成講座の開催計画について意見交換 ・ 当センター事業及び今後の研修会事業等について情報交換	北中部地域のボランティア日本語教室・市町国際化協会、京都にほん Rings 等 14名
第2回	1月23日 (土) 10:30 ～12:00	京丹波町 (丹波マークスコミュニティホール)	・ 各教室の取組紹介 ・ 日本語初期指導担当者養成講座の結果振り返り ・ 当センター次年度事業について	同上 11名
第3回	3月9日 (水) 10:30 ～12:00	京都府国際センター	・ 平成27年度事業の報告 ・ 日本語教育体制の整備について	同上 11名

京都府内の地域日本語教室により構成される「京都にほんご Rings」と連携

京都にほんご Rings の本拠地を当センター内に設置

団体運営や事業活動が円滑に進むよう、その本拠地を当センター内に置き相互連絡を深めている。

日本語支援ボランティア研修 「” 学びあい” わいわいセッション」の共同開催

〔主 催〕 京都府国際センター、京都にほんご Rings

〔日 時〕 5月17日（日）10:00～13:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 3教室から発表、ポスターセッション、発表団体を囲んで交流会

〔参 加〕 17教室・団体 57名

◆ WEB通信システムを活用した日本語学習支援事業（京都府・クレア委託事業）＜新規＞

様々な事情で日本語学習機会が十分に得られない外国人住民に対して、WEB通信システムを活用し学習機会の選択肢を広げるため課題を整理し具体的方策を提案

〔内 容〕 ◇ 日本語学習支援の現状に即したツール選択

◇ カリキュラム骨子の作成

◇ トライアルレッスンの実施

◇ 課題整理、解決の方策を提案

トライアルレッスン

〔期 間〕 オリエンテーション： 3回（12月、1月）

トライアルレッスン： 10回（1月28日（木）～3月10日（木））

〔講 師〕 京都「えき」日本語教室講師 2名（当センター会議室において指導）

〔学習者〕 3名（自宅において受講）



◆ 文化庁主催セミナーに参加

都道府県と市区町村が連携した日本語教育体制整備の実践事例として取組を報告

平成27年度都道府県・市区町村等日本語教育担当者研修

〔主催・場所〕 文化庁

〔月 日〕 7月1日（水）

〔内 容〕 ◇ 都道府県が核となり、域内の日本語教育体制の整備を進める事例

京都府国際センター＋亀岡国際交流協会

◇ 拠点となる機関が県と連携し

日本語教育の支援体制を進める事例

岐阜県国際交流センター

＋可児市国際交流協会

〔参 加〕 全国各地の日本語教育担当者67名



◆ 日本語学習支援ボランティアの募集、日本語プライベートレッスンの実施

日本語学習支援ボランティアの募集

ボランティアを、年2回、指導経験・指導能力面の条件を設け公募、登録

平成27年度75名（平成26年度75名）

（募集条件）次のいずれかに当てはまる方

- 1) 日本語教育能力検定試験合格者
- 2) 大学で日本語教育を専攻した方、又はしている方
- 3) 日本語教師養成講座（420時間）を修了した方、又は受講中の方

日本語プライベートレッスンの実施

センター登録ボランティアが、学習希望者に対してマンツーマンレッスンを実施

〔期 間〕 通年（学習希望者・登録ボランティア双方が合意する期間）

〔場 所〕 京都府国際センター

〔対象者〕 外国人住民 〔実施者〕 延べ1,444名

（3）外国人児童等教育支援事業（自治体国際化協会助成事業）

教 育

外国につながる子どもとその保護者の支援

外国人住民の定着が進み、国籍や文化、習慣等に多様な背景をもつ子どもや保護者が増えていることから、支援のための取組を実施

（現状）◇ 外国人住民の定住化や母国からの子どもの呼び寄せ等により、公立学校に在籍したり、高校受験を目指して地域で勉強する「外国につながりを持つ多様な背景を有する子ども」が増え、「日本語が理解できない子どもとその保護者」も増えている。

◇ 通訳や母語による学習支援の必要性が高まっているが、他方、子どもの転入学や呼び寄せにより予期せず受け入れることになった学校や地域の日本語教室などのように、公的な支援制度の及ばないケースが多く、何らかのサポートが求められている。

◇ 特に、京都府域（京都市外）のように外国人住民が分散して居住している地域では支援事例も分散しているため、公的な支援制度が十分に構築されず、学校や支援者においても基礎知識の習得や経験・対応の蓄積がむずかしいケースが多い。

◆ 学校関係者、支援者のための情報整備

京都府国際センターの発信情報をPR

昨年度整備した次の各情報について、
学校関係者や支援者に周知するため、
広報用パンフレットを作成

① 日本語を母語としない保護者のための

「日本の学校生活ガイダンス資料」

＜ホームページで公開中＞

(目次) 学校教育制度 就学手続き 学校生活
いろいろな制度

(言語) 英語、中国語、韓国・朝鮮語、タイ語、フィリピン語、ベトナム語、
インドネシア語、スペイン語、ポルトガル語、日本語（ローマ字）
* 日本語併記

② 外国につながりをもつ子ども・保護者とかわる時のヒント

～進路選択に関わって～

＜ホームページで公開中＞

(目次) 京都府内の外国人住民 外国につながりをもつ子どもたちと進路について
進路を意識した各地域の指導・支援の取り組み

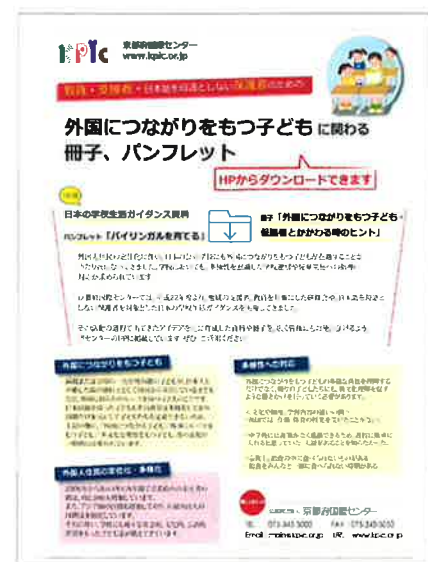
(言語) 日本語

③ パンフレット「バイリンガルを育てる」 ＜印刷物・ホームページで公開中＞

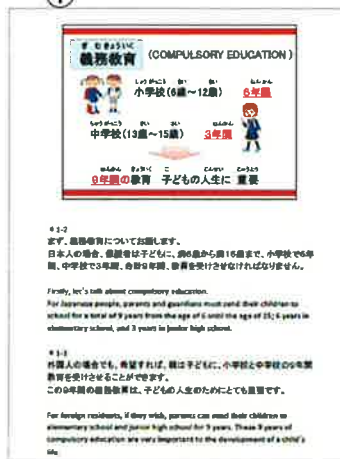
(目次) バイリンガルのすすめ 子どもの発達と言語には深い関係があります

親子のコミュニケーションが大切です バイリンガルは家族の毎日の習慣で
育ちます 日本語以外の言語で話せる仲間を作りましょう！

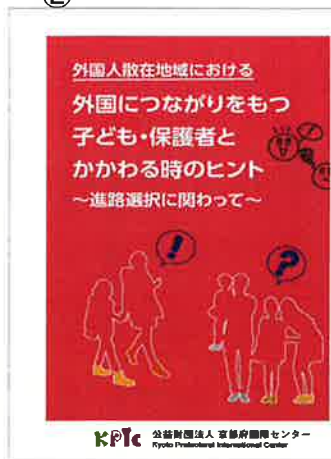
(言語) 英語、中国語、フィリピン語、インドネシア語 *ルビ付きの日本語併記



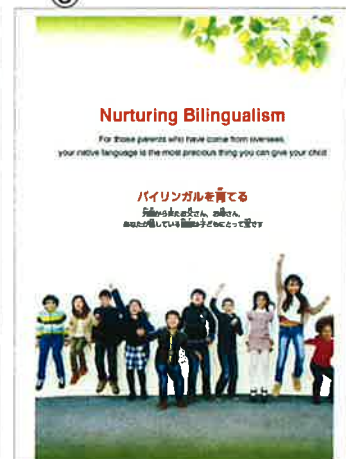
①



②



③



「学校で活動する母語支援員の方へ」 <新規>

～外国につながりを持つ子ども・保護者と学校をつなぐために～

母語支援員が 学校で活動する時の留意事項やヒントを集めた冊子（フィリピン語、中国語）

- <目次>
1. 母語支援員とは
 2. 日本の学校制度・文化／子どもの出身国の学校制度・文化
 3. 外国につながりをもつ子どもの状況と心理
 4. 子どもへの対応の仕方と考え方
 5. 通訳技術に関すること
 6. 母語支援の活動の時の心構えと気をつけること
 7. 学校での活動が決まったら
 8. 学校と上手に連携をとるためのヒント！
 9. 情報収集と自主学習
 10. こんな時、どうしますか？

「母語支援員を受け入れる学校関係者の方へ」 （日本語（PDF 版のみ））

- <目次>
1. 母語支援員とは
 2. 母語支援員の役割とメリット
 3. 日本語指導が必要な外国につながりをもつ児童生徒が学校に入ってきたら・・・
 4. 母語支援員を介した指導・コミュニケーション上の留意事項
 5. よりよい支援のために

◆ 母語サポーター派遣モデル事業（学校現場等での支援）

- [目 的] ・当センターが「人材の確保」と「経費の一部負担」を行うことにより、学校等での子どもの受け入れが円滑に進むようにサポートする。
- ・ 今後、学校や地域で円滑に受け入れることのできる人的・制度的な環境整備が図られるよう契機づくりを行う。
 - ・ 学校や地域における子どもの支援状況を把握し、本格的な支援制度の提案に結びつける。

- [内 容] 学校からの希望に対応し、一定期間、母語サポーターを派遣する。
- ・ 人材を確保し、派遣に要する謝金・交通費・保険料を負担する。
 - ・ 状況に応じて、現状把握と初動的な支援の調整を行う。

[派遣実績]

件 数： 5 件

派遣先： 府内の公立小学校、高校（中部地域 1、南部地域 4）

対象者： 児童、保護者（国籍・地域：フィリピン、中国、台湾ほか）

派遣内容： ・児童に対する母語を使った学校生活に関する説明や授業の補助
・保護者に対する面談時の通訳 等

派遣時間： 児童生徒 1 名あたり、上限 2 4 時間 5 件 計 8 2 時間

[相談対応・情報提供実績]

件 数： 19件（地域区分；北部1、中部2、南部10、外国在住1、不明5）

- ・ 公立中学校 教員・母語支援員
- ・ 教育委員会
- ・ 市町村国際化協会スタッフ
- ・ 外国人保護者や帰国子女の保護者等の個人

内 容： ・ 日本語指導の教材について
・ 中学校卒業後の進路について
・ 外国ルーツの生徒が専門学校へ進学する場合の奨学金について
・ 保護者面談の際の通訳の紹介
・ 高校2年生の子どもを来日させた場合の、日本の高校への入学の仕方や手続きの方法
・ 学校外で、子どもが日本語を学べるところについて

◆ 地域における子どもサポート研修会

「子どもサポート活動」について、日本語教室ボランティア等に向けて情報を発信し、活動に関心を持ってもらうため研修会を開催

[主 催] 京都府国際センター、京都にほんごRings 子どもサポートグループ

[月 日] 10月25日（日）10:15～12:30

[場 所] 京都府国際センター

[内 容] 外国につながる子どものための学習支援教室「ひまわり教室」の
設立経緯と活動紹介

同教室代表 児嶋きよみ 氏

同教室ボランティア 山根慶子 氏

◆ 多言語による日本の学校生活ガイダンス

外国につながる子どもと保護者に対して、日本の学校生活や制度を多言語で説明するとともに相談に対応

[主 催] 京都府国際センター

[共 催] 亀岡国際交流協会、かめおか・ひまわり教室

[協 力] 渡日・帰国青少年（児童・生徒）のための京都連絡会（ときめき）

[月 日] 1月31日（日）13:30～16:30

[場 所] 亀岡市（ガレリアかめおか）

[内 容] 日本の学校生活や制度について多言語で説明
相談対応

[参 加] 29名（保護者、子ども、付き添い、支援ボランティア）

[言 語] 中国語、フィリピン語

(4) 多文化共生推進体制の整備

多文化共生

① 地域国際化会議の開催

- [日 時] 3月9日(水) 13:30~16:00
[場 所] 京都府国際センター
[内 容] ・京都府国際センターの事業取組状況(報告)
・市町村国際化協会の事業取組状況(情報交換)
[参 加] 市町村国際化協会: 8市町 行政: 5市町

② 多文化共生の啓発(一部、京都府補助対象事業)

◆ 府民イベントへの出展

一般の府民に「多文化共生」の大切さを理解してもらうため、府民イベントに参加

「SKYふれあいフェスティバル 2015」への出展 <新規>

- [日 時] 9月19日(土)~20日(日)
[場 所] 京都パルスプラザ
[共 同] 京都府国際課
[内 容] ・パネルにより、多文化共生、日本語教室、
やさしい日本語を紹介
・京都府名誉友好大使によるお茶・菓子のふるまい
[参 加] 約1,000名



「あすの Kyoto・地域創生フェスタ」(明日の京都づくり府民会議)への出展参加

- [日 時] 11月23日(月・祝) 10:00~16:00
[場 所] 京都府立植物園
[共 同] 京都府国際課
[内 容] ・「多文化共生って?」をテーマに、2ブースに出展
・クイズ形式で多文化共生の大切さを啓発
・京都府名誉友好大使、京都府国際交流員等12名がスタッフ参加し
来場者と会話しながらクイズを通じて多文化共生の大切さを啓発
・JICA 京都デスクの協力によりクイズ回答者に景品も進呈
[参 加] 約1,000名



◆ 多文化共生セミナー等の開催

地域で多文化共生推進の基盤となる人材育成の機会づくり

多文化共生ワークショップ ～遊びながら異文化と自分を知る～

〔日 時〕 4月26日（日）14:00～16:00

〔場 所〕 亀岡市（ガレリアかめおか）

〔内 容〕 ゲーム感覚のワークショップも交えながら「多文化社会」を体験し、
”戸惑い”ではなく”多様性の力”にするための考え方や異文化コミュニケーションのスキルを学ぶ

〔講 師〕 精華町国際交流員 ジェイコブ・ピロスさん
木津川市国際交流員 ブライアン・リーさん
当センター国際交流員 アリス・ボナミさん

〔参 加〕 16名



多文化共生セミナー スキル×カンゲン（国際的スキルを地域へ還元）

〔日 時〕 2月28日（日）13:30～16:00

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 講義とグループワークを通して多文化共生への理解を深め、語学力や異文化理解などのスキルを持つ自分自身だからこそできる地域貢献について考える。

〔講 師〕 NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会 事務局長 時光（とき ひかる）氏

〔参 加〕 33名



（開催協力）多文化共生ワークショップ in 京丹後市 開催協力

〔日 時〕 11月11日（水）13:30～16:30

〔場 所〕 京丹後市（アミティ丹後）

〔主 催〕 京丹後市国際国流協会 ほか

〔内 容〕 基調講演（多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事 田村太郎 氏）
京丹後市における事例発表（子育て、介護現場、福祉）
グループ討議

◆ 異文化理解サロンの開催

多文化共生社会の実現に向けて、世界の多様な価値観について府民に理解を深め
てもらうため、当センターの国際交流員が公開講座を企画実施

「ブラジルに対するステレオタイプ」

〔日 時〕 5月24日（日）14:00～15:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 ステレオタイプやイメージ（お祭り、踊り、音楽、スポーツ、観光、社会問題等）、
意見交換と質疑応答（学校、言語、料理、オリンピック、日本のコミュニティ等）

〔講 師〕 滋賀県国際交流員

ホドリゴ・プリンカ・

デ・ジェズ・リメイラさん

〔参 加〕 23名



「Back to school in Jamaica ～教育と子どもの現状～」

〔日 時〕 7月26日（日）14:00～16:00

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 ジャマイカの教育と学校生活についてクイズ
教育制度、家庭生活、社会、支援のあり方について意見交換と質疑応答

〔講 師〕 京都府立園部高等学校 AET

サニア・グリーンさん

〔参 加〕 28名

〔備 考〕 英語で実施、日本語で資料を準備



「中国の学校ってどんな感じ？～中国の教育制度～」

〔日 時〕 10月24日（土）14:00～15:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 中国の教育制度の概要、学校行事、クラブ活動、受験等について
意見交換と質疑応答

〔講 師〕 舞鶴市国際交流員

邹 悦（すえ えつ）さん

〔参 加〕 15名

〔備 考〕 日本国内に住む中国出身の子どもの
日本語学習についても情報交換



◆ 多文化共生推進の支援

各種行催事に国際交流員を派遣し、多文化共生について啓発

* 2. 国際交流・国際理解の推進 に記載

◆ 外国人住民や支援者に対する専門家による相談会の開催

在留資格制度等について専門家が説明相談対応し、住民や支援者活動をサポート

説明・相談会の開催

[日 時]	3月11日(金) 13:30~15:00	3月19日(土) 14:00~15:30
[場 所]	城陽市国際交流協会	京都府国際センター
[内 容]	在留資格について	留学生の就職と在留資格について
[参 加]	6名	10名

パルヨンと共同開催

[日 時]	1月30日(土) 13:00~15:30	3月20日(土) 13:00~15:30
[場 所]	京都府国際センター	京都府国際センター
[内 容]	マイナンバー制度について	離婚と親権について
[参 加]	16名	12名

◆ ボランティア団体活動に対する事業協力

「外国人女性のための何でもしゃべれる会『プフー』」(外国人女性の会パルヨン)について、会場利用、広報を協力

(5) 多文化共生情報発信事業(一部、京都府補助対象事業)

① 多言語による情報発信

ホームページ

[言 語]	日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語
[アクセス]	194,496件
[内 容]	外国人住民への生活支援情報の提供、国際活動団体に関する情報提供等

メールマガジンの配信

[言 語]	日本語
[発 信]	月1回配信
[登録者]	839名
[内 容]	センター事業の紹介・案内、団体活動の紹介等

携帯メールの配信(再掲)

[言 語]	日本語、ひらがな、英語、中国語、フィリピン語
[発 信]	月2回配信
[登録者]	596名
[内 容]	外国人住民を対象に、生活に役立つ情報や防災情報を提供

フェイスブック ページ

[言 語]	日本語、英語
[発 信]	週2~3回配信
[登録者]	864名
[内 容]	センター事業・府内イベントの紹介、外国人住民向け生活・防災情報提供等

② センターニュース等の発行

〔言語〕	日本語、英語
〔発行〕	8月（第75号）、11月（第76号）、1月（第77号）、3月（第78号）
〔部数〕	各号 日本語3,000部、英語1,000部
〔内容〕	センター事業の報告、行催事のお知らせ等

③ 府民交流サロンの運営

- ◇ 日本語学習支援の拠点として学習スペースやライブラリーを提供
- ◇ 民間国際活動団体、ボランティア団体等の活動に対するスペース提供
- ◇ 図書、雑誌、新聞、BS放送、展示スペース利用による情報提供

（6）広域連携の取組

京都市国際交流協会をはじめ近畿地域の政令市・府県地域国際化協会により構成される「近畿地域国際化協会連絡協議会」において広域連携の取組を進めている。

特に、相互支援協定（平成19年度締結）に基づき、災害時の通訳翻訳機能の共有、研修会や訓練の共同開催等、協力関係を強化している。（「災害時支援事業」の項目に記載）

2. 国際交流・国際理解の推進

◆ 京都府国際センター アリス・ボナミ国際交流員による自主企画活動

フランスサロン「フランス語で語ろう」	
今学年からフランスの学校で始まる「道徳と国民教育」とは？	
～テロ事件後の影響、学校と教育の役割について考える～	
〔日時〕	9月26日（土） 14:00～15:30
〔場所〕	京都府国際センター
〔内容〕	2015年1月テロ事件発生を受け、フランスで今年度から内容の変わる道徳と国民教育について状況の理解を深め、フランス語で意見交換した。
〔講師〕	当センター国際交流員 アリス・ボナミさん
〔参加〕	5名
〔備考〕	フランス語で実施したはじめての試み

◆ 京都府国際センター アリス・ボナミ国際交流員の派遣

講演「フランス、母国で起こったこと ～フランス人女性が語る母国の様子～」

(Women's messages)

[日 時] 4月12日(日) 14:00～15:30

[場 所] 京都府国際センター

[内 容] フランスの多文化社会の概要
(移民の現状、課題、対策等)
2015年1月テロ事件について
(概要、社会への影響、原因等)

[参 加] 21名



講演「カラフルなフランス ～多様性豊かな国～」(京丹後市国際交流協会)

[日 時] 4月22日(水) 19:00～21:00

[場 所] 京丹後市(京丹後市役所)

[内 容] フランスの移民の歴史と現状、統合政策
差別やイスラム教との価値観衝突という最近の課題
「パリ20区」の一部を上映

[参 加] 26名

講演とワークショップ(八幡市立有都小学校)

[日 時] 5月22日(金) 9:40～11:45

[場 所] 八幡市(八幡市立有都小学校)

[内 容] フランスについて、フランスの遊びと踊り、ふれあい

[参 加] 5年生28名、6年生21名



ワークショップ「京都市未来まちづくり100人委員会 国際チーム研修会」

[日 時] 10月19日(月) 10:00～12:00

[場 所] 京都市(パレット河原町商店街)

[内 容] 日本語が十分に話せない外国人観光客・
住民に対する接客について

- ・留学生を外国人観光客等に見立てた
ワークショップ
- ・ロールプレイと振り返り

[参 加] 33名



講演「フランス紹介」(京都精華女子中学校)

[日 時] 12月4日(金) 13:30~14:40

[場 所] 京都市(京都精華女子中学校)

[内 容] クイズを中心にフランスについて紹介
(一般知識、歴史、経済、フランス語
圏、多文化社会、食文化、フランス
語表現、日常、観光、学校生活)

[参 加] 43名(2年生)



講演「フランス紹介」(京都市立南太秦小学校)

[日 時] 12月9日(水) 8:45~14:45

[場 所] 京都市(京都市立南太秦小学校)

[内 容] フランスのお菓子作り
フランスの基礎知識と小学校生活について

[参 加] 48名(6年生)



講演「フランス文化と遊びの紹介」(京都文教短期大学付属小学校)

[日 時] 2月1日(月) 9:30~10:15

[場 所] 京都市(京都文教短期大学付属小学校)

[内 容] フランスの文化紹介発表
(概要、食文化、観光、挨拶など)
フランスの遊びと踊り体験

[参 加] 30名(3年生)



グループワーク「グローバル・インタラクション」(京都府立嵯峨野高等学校)

[日 時] インタビュー:

2月2日(火) 8:50~12:30

3日(水) 9:50~10:40

ポスターセッション:

26日(金) 14:00~14:45

29日(月) 9:50~11:40

[場 所] 京都市(京都府立嵯峨野高等学校)

[内 容] 授業「グローバル・インタラクション」の
「Interview with adults」に参加し、
その後、ポスターセッションにおいて、
生徒が語る自らの Global citizen について質問

[参 加] 246名(1年生6クラス)



「なんたにあん Kids' カーニバル」(南丹市国際交流協会)

[日 時] 2月7日(日) 13:00~16:30

[場 所] 南丹市(南丹市国際交流会館)

[内 容] 各国の遊びやゲームの体験
(フランスブースで工作と電気ゲームを実施)

[参 加] 約130名



講演「フランスの紹介」(京都府立峰山高等学校)

[日 時] 2月18日(木) 14:25~16:25

[場 所] 京丹後市(京都府立峰山高等学校)

[内 容] 1年生全クラスに紹介、クラスでの交流(フランス文化紹介とフランス語の簡単な学習、丹後地域と日本の学校遊び体験)

[参 加] 交流会240名(1年生)、クラス交流30名



講演・料理教室「フランスのカーニバルとフランスのお菓子」(大山崎町国際交流協会)

[日 時] 2月25日(木) 9:00~15:00

[場 所] 大山崎町(大山崎町中央公民館)

[内 容] フランス各地のカーニバル(2~3月)について(由来、習慣、行事)
料理体験: マスタードとタラゴンソースのチキン料理

アーモンドクリームの伝統的な
ケーキ「ガレット・デ・ロワ」

[参 加] 27名



講演「フランスの多文化社会と現状から日本の多文化共生を考える」

[日 時] 3月10日(木) 12:30~13:30 (福知山ロータリークラブ)

[場 所] 福知山市(福知山ロータリークラブ例会会場)

[内 容] フランスの多文化社会の概要と現状
(世論、課題、テロ事件など)

日本の国際化の現状課題・展望

(外国人住民自らの体験・仕事経験から)

[参 加] 43名



〈 京都府の国際交流事業支援 〉

京都府ーラングドック・ルシヨン州（南フランス） 友好提携締結

アリス・ボナミ国際交流員が、2011 年の着任以来、当初のやり取りから協定書調印、交流事業実施まで、全面的に支援を行った。

- ・2015 年 6 月 10 日、モンペリエ市において、京都府は南フランスのラングドック・ルシヨン州と友好提携協定書を締結した。
- ・フランスの州と日本の地方自治体が友好提携するのは初めてで、府の友好提携先としては 18 年ぶり、6 地域目となる。
- ・協定内容は、教育（医学に関する研究交流や高校生同士の文化・言語・スポーツ等の交流）、経済（州のワイン、府の日本酒・お茶といった地域特産品の販路開拓等）、観光（世界遺産や文化遺産を巡る観光と経済）等である。
- ・今後、高校同士の交流、学生の受入や派遣、企業訪問、特産品や伝統芸術に関する交流事業が予定されている。



3. 国際協力の推進

① JICA（独立行政法人 国際協力機構）京都デスクの配置

当センターに駐在する JICA 国際協力推進員の活動を支援するとともに、連携して事業を推進

② 国際協カステーション（第 15 回）開催

- ・ 京都府内を拠点に活動する国際協力活動団体が参加
- ・ 京都駅ビル及び京都府国際センターで展示、活動報告、個別相談を実施

[共 催]	JICA 関西
[月 日]	9 月 1 2 日（土）～ 1 3 日（日）10：00～18：00
[場 所]	京都駅ビル 2 階インフォメーション前、京都府国際センター
[対象者]	国際活動団体、府民
[参加団体]	18 団体 NPO 法人 アクセス 公益社団法人 アジア協会アジア友の会（JAFS） Office Com Junto NPO 法人 京都海外協力協会 NPO 法人 C.P.I. 関西教育里親会 NPO 法人 JIPPO Jafore ジャフォル日本語を母語としない家族のための子育て支援チーム NPO 法人 テラ・ルネッサンス NPO 法人 サエア・ジャパン NICE 日本国際ワークキャンプセンター 公益社団法人 日本国際民間協力会（NICCO） 日本ラテンアメリカ協力ネットワーク（RECOM） ベトナムの「子どもの家」を支える会 NPO 法人 道普請人 ルーテル教会「共に生きる」集い ルワンダの学校を支援する会 JICA 関西、京都府国際センター
[内 容]	<京都駅ビル 2 階 インフォメーション前広場> ◇団体活動紹介ブース展示、国際協力のための商品販売 ◇民芸品がもらえるクイズラリー

＜京都府国際センター 府民交流サロン・会議室＞

◇9月12日（土）講演会

JICA 関西 所長 大西靖典氏「JICA 事業について」

一般社団法人 Enije 代表 矢野デイビット氏

（なんとかしなきゃ！プロジェクトメンバー）

「ガーナでの国際協力活動について」

◇9月13日（日）講演会

ペシャワール会 事務局長 福元満治氏

「アフガニスタンでの国際協力活動について」

◇相談コーナー

NGO 相談員による国際協力相談コーナー（NICCO）

◇各種体験プログラム

小物作り、ファッションショー（テラ・ルネッサンス）

アフリカ布のしおり作り（JICA 関西）

◇活動紹介ミニ講演会（サエア・ジャパン）

ココナツのキーホルダー作り（アクセス）

◇フェアトレード飲料、菓子等の提供（テラルネッサンス、JIPPO）

◇支援につながる不要品回収コーナー

〔来場者〕 2, 645名



③ 募金活動

東日本大震災義援金（日本赤十字社）にかかる募金箱を設置

ネパール地震にかかる募金箱を設置（5月1日～7月31日）

④ パネル展等の開催

各地で国際協力や国際交流を積極的に行っている民間活動団体等を広く紹介

時期	展示団体	展示内容
4 月	JICA 京都デスク	青年海外協力隊 50 周年 ボランティア活動写真展
5 月	日本とブラジルをつなぐ 「アサイーの会」	ブラジルの色彩展
	日本タイ教育交流協会	微笑みの国 タイの魅力は何か？
6 月	C. P. I. 関西教育里親会 京都支部	スリランカの子ども達
	いけばな紹介グループ	いけばな活動パネル展 中国残留帰国婦人たちの いけばな作品展
7 月	日本国際写真連盟	ルーマニア ジョルト・キッシュ氏の国際写真展
	アジア協会アジア友の会 (JAFS)	活動紹介
8 月	日本国際民間協力会 (NICCO)	駆けつける。そばにいる。NICCO のケニア・イラン・ フィリピン支援活動展
9 月	JICA 京都デスク	写真、書籍、資料等による世界共通語 ” エスペラント語” の紹介
	リボン・京都	ファッション パッション イノベーション 京都から発信するエシカル ファッション
10 月	アクセスー共生社会をめざす 地球市民の会	フィリピン ～ゴミ山に暮らす人々～
	JICA 京都デスク	青年海外協力隊 50 周年 ボランティア活動写真展
11 月	The Pass 児童画の国際交流 をすすめる画塾協会	世界の子どもの絵 展覧会
	おこしやす折り紙	折り紙を通じた国際交流展
	南丹市国際交流協会	活動のあゆみ
12 月	宇治国際交流クラブ	ネパール大震災～震源地の苦難と日常～
1 月	墨染書道会	国際書道展
2 月	向島学生センター	京都にある小さな地球 向島学生センター (施設案内及び国際交流行事・活動の紹介)